

当歯科医院における IOS（口腔内スキャナー）による海外技工所との連携
Collaboration with overseas laboratories through IOS in our dental clinic



藤井 肇基 Toshiki Fujii
日本臨床歯科 CAD/CAM 学会関西東海支部
藤井歯科医院（愛知県名古屋市）

近年、CAD/CAM 冠の保険収載により、わが国の歯科医療は、アナログからデジタルを主とした診療スタイルへの変革期を迎えている。それにより、歯科技工物に対してもデジタルトランスフォーメーションの波が押し寄せており、とくに海外ではその活動が活発である。日常の歯科臨床においても国内より海外の技工所で作製される物の方が技術や経営上、有利な場合があるが、実際の歯科医療現場における検討はほとんどされていない。また、国内の技工士不足についても、議論が行われつつあるが、問題に関する知見はほとんど得られていないのが現状である。こうした検討や問題に対して、海外の技工所と連携することは、現地の言葉やデンタルテクニシャンとのコミュニケーションなどの課題もあるが、解決策の一助として考えている。今回、当歯科医院における IOS（口腔内スキャナー）からのデジタルデータに ITC（情報通信技術）を利用して、海外の技工所との連携を行ったので報告する。